

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	水沢地域交流館	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	奥州市国際交流協会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和3年4月1日～令和5年3月31日（2年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	市民の主体的な地域活動及び国際交流並びに情報交換の場として一般の使用に供し、もって地域交流及び国際交流の推進を図る。	指定管理料の有無	有
施設概要	サロン、和室、調理室、会議室、事務室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	水沢地域交流館利用者		12,093	10,954	6,978	5,545	
							3
	(計)	12,093	10,954	6,978	5,545	79.5	
[利用者の増減理由] 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、市民の利用自粛があったことによるもの。また、施設管理上においても、利用規制の措置を行ったことによるもの。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	7,803,000		7,803,000	歳入	使用料		使用料	58,190	
	利用料金	215,200		215,200		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		119,160	119,160		その他		その他		
	雑収入	245,416		245,416		計(A)	0	計(A)	58,190	
	計	8,263,616	119,160	8,382,776						
	支出	人件費	5,146,326		5,146,326	歳出 ※経常的	指定管理料	7,803,000	人件費	1,303,440
		需用費	1,244,871	110,997	1,355,868		委託料		委託料	2,907,000
		役務費	240,885		240,885		需用費		需用費	
		委託料	1,119,279		1,119,279		その他	36,960	その他	5,059,051
		使用料・賃借料	463,212		463,212		計(B)	7,839,960	計(B)	9,269,491
租税公課		0		0	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	7,839,960	支出(B-A)	9,211,301	
その他諸費		8,968		8,968		維持修繕費	2,860,000	維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
						計(C)	2,860,000	計(C)	0	
計		8,223,541	110,997	8,334,538		支出(B+C-A)	10,699,960	支出(B+C-A)	9,211,301	
損益	40,075	8,163	48,238							

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	0.15 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	0 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	305,100	89,900	215,200

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	62.6 %	R3年度指定管理者損益	48,238 円	評価
-----------	----------------------	--------	-------------	----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	1,407.2 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	-----------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	1,371,341 円			評価
	物価が上昇傾向にあるにも関わらず、平成17年度決算の範囲内に収まっており、指定管理制度導入による効果が現れている。	[行革効果額の積算根拠]				
			R3	R2	比較	
		直営支出額	9,211,301	9,211,301		0
		市支支額	7,839,960	8,163,960		△ 324,000
効果額	1,371,341	1,047,341		324,000	4	

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	・運営に関する業務 ・管理に関する業務 ・自主事業に関する業務 ・その他の業務	○		3
自主事業	・日高火防祭無料休憩所 ・アスピアマツリ ・花づくり教室 ・レコードカフェ	△	新型コロナウイルス感染拡大の影響（休館含む）により、日高火防祭無料休憩所及びアスピアマツリは中止、花づくり教室及びレコードカフェは一部開催したものの予定どおりの開催ができなかった。	

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	利用団体懇談会の実施、アンケートボックスの設置	
	調査結果	定期的に開催している利用団体懇談会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響（休館）により中止としたため、アンケートボックスを設置する方法で利用者へのアンケートを実施したが、特段の指摘はなかった。		
	要望・苦情等	良好とする評価	指摘事項なし	
		苦情・改善要望等	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、施設を休館としたことに対し、定期的にご利用している団体からの苦情が発生した。	

6 総合評価

評価区分	評価	総合評価
1 施設の利用状況	3	3
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
2 経費等の状況 (行革効果)	4	
3 事業の実施状況	3	
4 業務の実施状況	3	
①施設の維持管理	3	
②サービスの向上	3	
③危機管理対策	3	
5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・本制度の導入によって、人件費や物件費が抑制され行革の効果を着実に上げている。 ・施設の特性を生かした自主事業の取り組みは、施設の設置目的でもある「まちづくり、国際交流」に貢献しており、今後の取り組みにも期待が持てる。 ・災害、事故など発生時の対応が迅速であり、マニュアル等に基づき関係機関への連絡が行われている点は評価できる。 ・利用者との意見交換を行い、快適な利用環境に向けて努力しており、指定管理者として適切な事業運営がなされている。 	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	閉館時は、出入り口に侵入禁止ロープを張るなどして、不審者が駐車できないようにする。	改善事項のとおり取組むことができ、不審者による駐車は見られなかった。	なし

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市水沢地区センター及び堀ノ内公園体育館	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	水沢地区町内会連絡協議会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日（3年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	第1会議室、第2会議室、日本間1、日本間2、第1コミュニティ室、第2コミュニティ室、調理室、視聴覚室、研修室、音楽室、工芸準備室、工芸実習室、多目的ホール、堀ノ内公園体育館	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市水沢地区センター	43,532	43,611	28,808	23,764	82.5	
堀ノ内公園体育館	17,548	15,921	15,225	14,677	96.4		
(計)	61,080	59,532	44,033	38,441	87.3		
〔利用者の増減理由〕							
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設の休館、利用制限及び利用自粛等による減							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H29年度)			
収入	指定管理料	19,472,000		19,472,000	歳入	使用料		使用料	894,800	
	利用料金	2,018,950		2,018,950		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		125,823	125,823		その他		その他	188,150	
	雑収入	781,769		781,769		計(A)	0	計(A)	1,082,950	
	計	22,272,719	125,823	22,398,542						
	支出	人件費	6,666,986		6,666,986	歳出	指定管理料	19,472,000	人件費	10,212,820
		需用費	6,456,799	125,823	6,582,622		委託料		委託料	3,990,528
		役務費	530,239		530,239		需用費	40,920	需用費	4,903,874
		委託料	5,051,984		5,051,984		※経常的 その他		その他	667,562
		使用料・賃借料	299,944		299,944		計(B)	19,512,920	計(B)	19,774,784
租税公課		1,097,200		1,097,200	※臨時的 歳出	支出(B-A)	19,512,920	支出(B-A)	18,691,834	
その他諸費		1,246,164		1,246,164		維持修繕費	2,090,000	維持修繕費	220,482	
						備品購入費		備品購入費		
計		21,349,316	125,823	21,475,139		計(C)	2,090,000	計(C)	220,482	
損益		923,403	0	923,403		支出(B+C-A)	21,602,920	支出(B+C-A)	18,912,316	

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	4,310,100	2,291,150	2,018,950

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	31.2 %	R3年度指定管理者損益	923,403 円	評価
-----------	--------------------	--------	-------------	-----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	506.5 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	---------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			△ 821,086 円	評価
			〔行革効果額の積算根拠〕				
			R3	R2	比較		
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果は現れたが、委託料等の経費が増額したことにより、全体的には効果として現れなかった。		直営支出額	18,691,834	18,691,834	0	2
			市支出額	19,512,920	18,316,280	1,196,640	
		効果額	△ 821,086	375,554	△ 1,196,640		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	広報誌、ホームページ・館内掲示板を活用した情報提供を行った	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく適切な対応を確認できた	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し適切な対応がとられている	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	定期利用団体へのアンケート 館内にご意見箱の設置	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	
				3

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている 	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市水沢南地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	奥州市水沢南自治振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室1、会議室2、コミュニティ室、調理室、和室1、和室2、音楽室、講堂	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市水沢南地区センター	48,406	48,450	33,263	29,282	88.0	
(計)	48,406	48,450	33,263	29,282	88.0		
[利用者の増減理由] 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設の休館、利用制限及び利用自粛等による減							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H27年度)			
収入	指定管理料	10,651,000		10,651,000	歳入	使用料		使用料	461,600	
	利用料金	1,177,500		1,177,500		賃借料		賃借料		
	自主事業		80,366	80,366		その他		その他		
	雑収入	1,746,045		1,746,045		計(A)	0	計(A)	461,600	
	計	13,574,545	80,366	13,654,911						
	支出	人件費	6,319,585		6,319,585	歳出 ※経常的	指定管理料	10,651,000	人件費	10,187,491
		需用費	1,954,483	25,251	1,979,734		委託料		委託料	1,530,264
		役務費	242,746	12,655	255,401		需用費		需用費	1,396,152
		委託料	2,922,465		2,922,465		その他	27,650	その他	374,912
		使用料・賃借料	150,764	42,460	193,224		計(B)	10,678,650	計(B)	13,488,819
租税公課		1,001,900		1,001,900	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	10,678,650	支出(B-A)	13,027,219	
その他諸費		100,000		100,000		維持修繕費	528,000	維持修繕費	116,100	
						備品購入費		備品購入費		
						計(C)	528,000	計(C)	116,100	
計		12,691,943	80,366	12,772,309		支出(B+C-A)	11,206,650	支出(B+C-A)	13,143,319	
損益	882,602	0	882,602							

職員配置	常勤職員	1人	市の正職員	1人
	非常勤職員	1人	市の臨時・非常勤職員	1人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	2,411,900	1,234,400	1,177,500

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	49.8%	R3年度指定管理者損益	882,602円	評価
-----------	--------------------	-------	-------------	----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	363.7円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	--------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	2,348,569円			評価
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。	[行革効果額の積算根拠]				
			R3	R2	比較	
		直営支出額	13,027,219	13,027,219	0	
		市支出額	10,678,650	11,954,396	△1,275,746	
効果額	2,348,569	1,072,823	1,275,746	4		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置、公衆電話の設置、複写機利用	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	広報誌、ホームページ・館内掲示板を活用した情報提供を行った	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく適切な対応を確認できた	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し適切な対応がとられている	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	・使用状況報告書の意見欄により利用者から意見等を聴取	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市常盤地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	常盤地区振興協議会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	和室、研修室、会議室、コミュニティルーム、調理室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市常盤地区センター	60,074	57,077	32,519	24,266	74.6	
(計)	60,074	57,077	32,519	24,266	74.6		
〔利用者の増減理由〕							
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設の休館、利用制限及び利用自粛等による減							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H28年度)			
収入	指定管理料	9,819,417		9,819,417	歳入	使用料		使用料	341,600	
	利用料金	683,700		683,700		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		45,134	45,134		その他		その他	62,156	
	雑収入	493,929		493,929		計(A)	0	計(A)	403,756	
	計	10,997,046	45,134	11,042,180						
	支出	人件費	4,589,837		4,589,837	歳出 ※経常的	指定管理料	9,819,417	人件費	10,187,491
		需用費	2,215,911	45,134	2,261,045		委託料		委託料	1,947,023
		役務費	421,004		421,004		需用費		需用費	1,585,191
		委託料	2,456,810		2,456,810		その他	27,650	その他	547,154
		使用料・賃借料	194,456		194,456		計(B)	9,847,067	計(B)	14,266,859
租税公課		573,200		573,200	支出(B-A)	9,847,067	支出(B-A)	13,863,103		
その他諸費		9,398		9,398	歳出 ※臨時的	維持修繕費	159,500	維持修繕費	391,808	
						備品購入費		備品購入費		
計		10,460,616	45,134	10,505,750		計(C)	159,500	計(C)	391,808	
損益		536,430	0	536,430	支出(B+C-A)	10,006,567	支出(B+C-A)	14,254,911		

職員配置	常勤職員	1人	市の正職員	1人
	非常勤職員	1人	市の臨時・非常勤職員	1人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	1,883,700	1,200,000	683,700

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	43.9%	R3年度指定管理者損益	536,430円	評価
-----------	--------------------	-------	-------------	----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	404.7円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	--------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			4,016,036円	評価
			〔行革効果額の積算根拠〕				
			R3	R2	比較		
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。		直営支出額	13,863,103	13,863,103	0	5
			市支出額	9,847,067	11,586,252	△ 1,739,185	
		効果額	4,016,036	2,276,851	1,739,185		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	隔月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用件数の多い施設ながら、窓口でのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	利用者を対象に職員の対応や施設への要望に関する内容を報告書及び口頭で確認。	
		調査結果	実施又は改善可能なものは速やかに着手した。実現までに時間を要するものについては、計画的に実現に向けて努力した。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている 	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市佐倉河地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	佐倉河地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室、研修室（和室）、図書室、調理室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市佐倉河地区センター	24,122	21,603	14,585	13,103	89.8	
(計)	24,122	21,603	14,585	13,103	89.8		
[利用者の増減理由] 新型コロナウイルス感染拡大による施設利用の自粛、施設の休館など利用制限措置による減							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H28年度)			
収入	指定管理料	8,873,482		8,873,482	歳入	使用料		使用料	230,600	
	利用料金	462,100		462,100		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		25,823	25,823		その他		その他	17,297	
	雑収入	351,015		351,015		計(A)	0	計(A)	247,897	
	計	9,686,597	25,823	9,712,420						
支出	人件費	5,514,463		5,514,463	歳出 ※経常的	指定管理料	8,873,482	人件費	10,187,491	
	需用費	1,388,650	25,823	1,414,473		委託料		委託料	1,301,292	
	役務費	274,079		274,079		需用費		需用費	1,119,514	
	委託料	1,970,479		1,970,479		その他	35,640	その他	358,559	
	使用料・賃借料	239,926		239,926		計(B)	8,909,122	計(B)	12,966,856	
	租税公課	5,000		5,000		支出(B-A)	8,909,122	支出(B-A)	12,718,959	
	その他諸費			0		歳出 ※臨時的	維持修繕費		維持修繕費	236,304
							備品購入費		備品購入費	
	計	9,392,597	25,823	9,418,420			計(C)	0	計(C)	236,304
	損益	294,000	0	294,000		支出(B+C-A)	8,909,122	支出(B+C-A)	12,955,263	

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	1,129,300	667,200	462,100

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	58.7 %	R3年度指定管理者損益	294,000 円	評価
-----------	----------------------	--------	-------------	-----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	677.2 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	---------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	3,809,837 円			評価
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。	[行革効果額の積算根拠]				5
			R3	R2	比較	
		直営支出額	12,718,959	12,718,959	0	
		市支出額	8,909,122	8,662,406	246,716	
効果額	3,809,837	4,056,553	△ 246,716			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だより及びホームページを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	利用状況報告書に要望記入欄を設けて利用者からの意見集約に努めた。	
		調査結果	なし	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている。 	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市真城地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	真城地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	和室1、和室2、調理室、会議室1、会議室2、講堂	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市真城地区センター	23,972	25,795	20,544	13,956	67.9	
(計)	23,972	25,795	20,544	13,956	67.9		
[利用者の増減理由]							
・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設の休館、利用制限及び利用自粛等による減 ・令和3年度より利用者数のカウント方法を統一したことによる減							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H28年度)			
収入	指定管理料	10,044,000		10,044,000	歳入	使用料		使用料	133,600	
	利用料金	411,650		411,650		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		39,010	39,010		その他		その他	48,953	
	雑収入	198,484		198,484		計(A)	0	計(A)	182,553	
	計	10,654,134	39,010	10,693,144						
	支出	人件費	6,056,840		6,056,840	歳出 ※経常的	指定管理料	10,044,000	人件費	10,187,491
		需用費	1,063,303	39,010	1,102,313		委託料		委託料	1,322,004
		役務費	630,289		630,289		需用費		需用費	1,196,065
		委託料	1,479,601		1,479,601		その他	27,650	その他	177,467
		使用料・賃借料	372,149		372,149		計(B)	10,071,650	計(B)	12,883,027
租税公課		491,600		491,600	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	10,071,650	支出(B-A)	12,700,474	
その他諸費		377,990		377,990		維持修繕費		維持修繕費	129,080	
						備品購入費		備品購入費		
						計(C)	0	計(C)	129,080	
計		10,471,772	39,010	10,510,782		支出(B+C-A)	10,071,650	支出(B+C-A)	12,829,554	
損益	182,362	0	182,362							

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	1,149,600	737,950	411,650

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	57.8 %	R3年度 指定管理者損益	182,362 円	評価
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	719.7 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	2,628,824 円	評価		
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。	[行革効果額の積算根拠]				
			R3		R2	比較
		直営支出額	12,700,474		12,700,474	0
		市支出額	10,071,650		10,580,650	△ 509,000
効果額	2,628,824	2,119,824	509,000			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	広報誌、ホームページ・館内掲示板を活用した情報提供を行った	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく適切な対応を確認できた	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し適切な対応がとられている	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	・館内に提言箱を設置して意見・要望を募った ・窓口で直接、意見等を聴き取った	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	
				3

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている 	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市姉体地区センター及び姉体地区農村広場	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	姉体町振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	集会室、講習室、調理実習室、健康相談室、農事研修室、体育館、農村広場	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価	
	奥州市姉体地区センター	13,224	12,671	9,061	5,236	57.8		3
姉体地区農村広場	2,034	1,042	270	240	88.9			
(計)	15,258	13,713	9,331	5,476	58.7			
〔利用者の増減理由〕								
・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設の休館、利用制限及び利用自粛等による減 ・令和3年度より利用者数のカウント方法を統一したことによる減								

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H28年度)			
収入	指定管理料	9,543,000		9,543,000	歳入	使用料		使用料	108,700	
	利用料金	270,200		270,200		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		22,262	22,262		その他		その他		
	雑収入	144,999		144,999		計(A)	0	計(A)	108,700	
	計	9,958,199	22,262	9,980,461						
	支出	人件費	6,016,767		6,016,767	歳出 ※経常的	指定管理料	9,543,000	人件費	10,242,775
		需用費	1,315,740	22,262	1,338,002		委託料		委託料	1,202,470
		役務費	282,018		282,018		需用費		需用費	943,961
		委託料	1,667,178		1,667,178		その他	27,650	その他	619,494
		使用料・賃借料	179,745		179,745		計(B)	9,570,650	計(B)	13,008,700
租税公課		10,400		10,400	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	9,570,650	支出(B-A)	12,900,000	
その他諸費		364,660		364,660		維持修繕費		維持修繕費	64,800	
						備品購入費		備品購入費		
計		9,836,508	22,262	9,858,770		計(C)	0	計(C)	64,800	
損益		121,691	0	121,691		支出(B+C-A)	9,570,650	支出(B+C-A)	12,964,800	

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	516,400	246,200	270,200

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	61.2 %	R3年度指定管理者損益	121,691 円	評価
-----------	----------------------	--------	-------------	-----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	1,742.7 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	-----------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			3,329,350 円	評価
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。		〔行革効果額の積算根拠〕				
			R3	R2	比較		
	直営支出額		12,900,000	12,900,000		0	
	市支出額		9,570,650	9,538,650		32,000	
効果額		3,329,350	3,361,350		△ 32,000		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	広報誌、ホームページ・館内掲示板を活用した情報提供を行った	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく適切な対応を確認できた	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し適切な対応がとられている	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	・定期利用団体連絡調整会議にてアンケートを配布した。	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市羽田地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	羽田地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	遊戯室、調理実習室、資料室、研修室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市羽田地区センター	12,018	11,718	8,959	11,790	131.6	
(計)	12,018	11,718	8,959	11,790	131.6		
[利用者の増減理由]							
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大による施設閉館日が前年度より減少したこと ・ワクチン接種会場となったこと及び令和3年度より利用者数のカウント方法を変更したことによる増 							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H27年度)			
収入	指定管理料	10,634,000		10,634,000	歳入	使用料		使用料	132,100	
	利用料金	228,650		228,650		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		27,910	27,910		その他		その他		
	雑収入	461,577		461,577		計(A)	0	計(A)	132,100	
	計	11,324,227	27,910	11,352,137						
	支出	人件費	5,264,860		5,264,860	歳出 ※経常的	指定管理料	10,634,000	人件費	10,256,336
		需用費	2,290,106	18,842	2,308,948		委託料		委託料	1,128,708
		役務費	433,265		433,265		需用費		需用費	981,363
		委託料	1,546,832		1,546,832		その他	35,640	その他	498,793
		使用料・賃借料	404,411		404,411		計(B)	10,669,640	計(B)	12,865,200
租税公課		507,600		507,600	支出(B-A)	10,669,640	支出(B-A)	12,733,100		
その他諸費		592,256		592,256	歳出 ※臨時的	維持修繕費		維持修繕費	73,000	
						備品購入費		備品購入費		
計		11,039,330	18,842	11,058,172		計(C)	0	計(C)	73,000	
損益		284,897	9,068	293,965	支出(B+C-A)	10,669,640	支出(B+C-A)	12,806,100		

職員配置	常勤職員	1人	市の正職員	1人
	非常勤職員	1人	市の臨時・非常勤職員	1人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	801,800	573,150	228,650

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	47.7%	R3年度指定管理者損益	293,965円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	902.0円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	2,063,460円	評価
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。	[行革効果額の積算根拠]		

	R3	R2	比較	4
直営支出額	12,733,100	12,733,100	0	
市支出額	10,669,640	10,101,376	568,264	
効果額	2,063,460	2,631,724	△568,264	

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だより及びホームページを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価	
		調査内容	—		
		調査結果	—		
	要望・苦情等	良好とする評価	なし		2
		苦情・改善要望等	なし		

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	2	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市黒石地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	黒石地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日（3年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	第1会議室、第2会議室、研修室、調理実習室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市黒石地区センター	5,093	4,600	4,233	2,392	56.5	
(計)	5,093	4,600	4,233	2,392	56.5		
[利用者の増減理由]							
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設の休館、利用制限及び利用自粛等による減 ・令和3年度からの使用料改訂による利用団体の活動減 							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H29年度)			
収入	指定管理料	8,798,615		8,798,615	歳入	使用料		使用料	22,900	
	利用料金	56,100		56,100		賃貸料		賃貸料		
	自主事業			0		その他		その他	1,260	
	雑収入	194,465		194,465		計(A)	0	計(A)	24,160	
	計	9,049,180	0	9,049,180						
	支出	人件費	5,926,538		5,926,538	歳出 ※経常的	指定管理料	8,798,615	人件費	10,236,820
		需用費	1,053,028		1,053,028		委託料		委託料	1,385,196
		役務費	330,638		330,638		需用費		需用費	729,381
		委託料	1,292,532		1,292,532		その他	27,650	その他	411,488
		使用料・賃借料	88,305		88,305		計(B)	8,826,265	計(B)	12,762,885
租税公課		11,500		11,500	支出(B-A)		8,826,265	支出(B-A)	12,738,725	
その他諸費		21,934		21,934	維持修繕費			維持修繕費	607,824	
					備品購入費			備品購入費	77,760	
計		8,724,475	0	8,724,475	計(C)		0	計(C)	685,584	
損益		324,705	0	324,705	支出(B+C-A)		8,826,265	支出(B+C-A)	13,424,309	

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	199,500	143,400	56,100

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	67.9 %	R3年度指定管理者損益	324,705 円	評価
-----------	----------------------	--------	-------------	-----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	3,678.4 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	-----------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	3,912,460 円			評価
		[行革効果額の積算根拠]				
			R3	R2	比較	
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。	直営支出額	12,738,725	12,738,725	0	5
		市支出額	8,826,265	8,813,650	12,615	
	効果額	3,912,460	3,925,075	△ 12,615		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	使用状況報告書に「要望事項」記載欄を設けて、利用者からの要望を取集した。	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	
				3

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている。 	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市岩谷堂地区センター及び岩谷堂地区総合運動場	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	岩谷堂地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日（3年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室1、2 研修室1、2 音楽室 多目的ホール、総合運動場体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	岩谷堂地区センター	36,542	38,465	24,952	23,544	94.4	
岩谷堂地区総合運動場体育館	9,742	8,083	9,031	7,394	81.9		
(計)	46,284	46,548	33,983	30,938	91.0		
〔利用者の増減理由〕 ・新型コロナウイルス感染症対策により、地区センター内施設の利用者数が減少した。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H29年度)			
収入	指定管理料	11,054,000		11,054,000	歳入	使用料		使用料	794,400	
	利用料金	1,090,500		1,090,500		賃借料		賃借料		
	自主事業		281,669	281,669		その他		その他	112,326	
	雑収入	142,809		142,809		計(A)	0	計(A)	906,726	
	計	12,287,309	281,669	12,568,978						
	支出	人件費	7,166,337		7,166,337	歳出 ※経常的	指定管理料	11,054,000	人件費	10,212,820
		需用費	1,111,806	281,669	1,393,475		委託料		委託料	2,297,191
		役務費	115,650		115,650		需用費		需用費	1,156,063
		委託料	3,259,380		3,259,380		その他	27,650	その他	152,936
		使用料・賃借料	274,892		274,892		計(B)	11,081,650	計(B)	13,819,010
租税公課		34,500		34,500	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	11,081,650	支出(B-A)	12,912,284	
その他諸費		241,100		241,100		維持修繕費	216,700	維持修繕費	3,240	
						備品購入費		備品購入費		
						計(C)	216,700	計(C)	3,240	
計		12,203,665	281,669	12,485,334		支出(B+C-A)	11,298,350	支出(B+C-A)	12,915,524	
損益	83,644	0	83,644							

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	2,565,500	1,475,000	1,090,500

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	58.7 %	R3年度 指定管理者損益	83,644 円	評価
-----------	------------------------	--------	-----------------	----------	----

利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	357.3 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
--------------------	----------------	---------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕	〔行革効果額〕			1,830,634 円	評価
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。	〔行革効果額の積算根拠〕				4
			R3	R2	比較	
		直営支出額	12,912,284	12,912,284	0	
		市支出額	11,081,650	11,511,835	△ 430,185	
効果額	1,830,634	1,400,449	430,185			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	各部屋備え付けの利用記録簿により意見等に関する記載欄を設け、把握している。	
		調査結果	新たに定期利用団体向けの調整会議を開催するなど。利用者への説明、案内、調整を適切に行っている。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市江刺愛宕地区センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	江刺愛宕地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室1、会議室2、会議室3、調理室	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市江刺愛宕地区センター	12,188	12,034	6,962	6,781	97.4	
(計)	12,188	12,034	6,962	6,781	97.4		
[利用者の増減理由] 新型コロナウイルス感染拡大により定期利用団体等の利用が減少したため							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H28年度)			
収入	指定管理料	9,363,892		9,363,892	歳入	使用料		使用料	46,300	
	利用料金	245,100		245,100		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		0	0		その他		その他		
	雑収入	236,378		236,378		計(A)	0	計(A)	46,300	
	計	9,845,370	0	9,845,370						
支出	人件費	6,522,150		6,522,150	歳出 ※経常的	指定管理料	9,363,892	人件費	10,187,491	
	需用費	1,378,899		1,378,899		委託料		委託料	656,424	
	役務費	117,939		117,939		需用費		需用費	1,093,234	
	委託料	1,209,924		1,209,924		その他	27,650	その他	126,860	
	使用料・賃借料	250,724		250,724		計(B)	9,391,542	計(B)	12,064,009	
	租税公課	0		0		支出(B-A)	9,391,542	支出(B-A)	12,017,709	
	その他諸費	96,580		96,580		歳出 ※臨時的	維持修繕費		維持修繕費	
							備品購入費		備品購入費	
	計	9,576,216	0	9,576,216			計(C)	0	計(C)	0
	損益	269,154	0	269,154		支出(B+C-A)	9,391,542	支出(B+C-A)	12,017,709	

職員配置	常勤職員	1人	市の正職員	1人
	非常勤職員	1人	市の臨時・非常勤職員	1人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	605,500	360,400	245,100

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	68.1%	R3年度指定管理者損益	269,154円	評価
-----------	--------------------	-------	-------------	----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,380.9円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	----------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	2,626,167円			評価
	本制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。	[行革効果額の積算根拠]				
			R3	R2	比較	
		直営支出額	12,017,709	12,017,709	0	
		市支出額	9,391,542	9,339,479	52,063	
効果額	2,626,167	2,678,230	△52,063	4		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は特に寄せられていない。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容	—	
		調査結果	—	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	
				2

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	2	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	より良い施設運営に向けて利用者アンケートの実施	適切な施設管理運営により苦情等がないため未実施。また要望等は窓口で聞いている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市田原地区センター及び江刺農業者健康増進センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	田原振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	小会議室、研修室、和室、調理室、体育室	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市田原地区センター	4,833	4,352	2,840	2,571	90.5	
江刺農業者健康増進センター	7,053	6,953	6,445	4,569	70.9		
(計)	11,886	11,305	9,285	7,140	76.9		
〔利用者の増減理由〕							
新型コロナウイルス感染拡大により定期利用団体等の利用が減少したため							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H27年度)			
収入	指定管理料	10,934,000		10,934,000	歳入	使用料		使用料	116,500	
	利用料金	215,700		215,700		賃借料		賃借料		
	自主事業		0	0		その他		その他		
	雑収入	327,025		327,025		計(A)	0	計(A)	116,500	
	計	11,476,725	0	11,476,725						
	支出	人件費	6,037,351		6,037,351	歳出 ※経常的	指定管理料	10,934,000	人件費	10,246,652
		需用費	1,701,475		1,701,475		委託料		委託料	356,400
		役務費	283,483		283,483		需用費		需用費	1,112,320
		委託料	1,978,224		1,978,224		その他	27,650	その他	424,600
		使用料・賃借料	402,243		402,243		計(B)	10,961,650	計(B)	12,139,972
租税公課		508,700		508,700	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	10,961,650	支出(B-A)	12,023,472	
その他諸費		326,580		326,580		維持修繕費		維持修繕費	486,837	
						備品購入費		備品購入費		
計		11,238,056	0	11,238,056		計(C)	0	計(C)	486,837	
損益		238,669	0	238,669		支出(B+C-A)	10,961,650	支出(B+C-A)	12,510,309	

職員配置	常勤職員	1人	市の正職員	1人
	非常勤職員	1人	市の臨時・非常勤職員	1人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	515,000	299,300	215,700

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	53.7%	R3年度指定管理者損益	238,669円	評価
-----------	--------------------	-------	-------------	----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,531.4円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	----------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			1,061,822円	評価
	本制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。		〔行革効果額の積算根拠〕				
			R3	R2	比較		
	直営支出額		12,023,472	12,023,472		0	
	市支出額		10,961,650	10,943,650		18,000	
効果額		1,061,822	1,079,822		△18,000	4	

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行している地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	職員の対応や施設への要望に関する意見聴取を実施	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市藤里地区センター及び江刺多目的研修センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	藤里振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	研修室、多目的室、会議室（和室）、調理室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価	
	奥州市藤里地区センター	38,932	20,030	10,830	8,824	81.5		3
(江刺多目的研修センターと同一施設)								
(計)	38,932	20,030	10,830	8,824	81.5			
〔利用者の増減理由〕								
新型コロナウイルス感染拡大により定期利用団体等の利用が減少したため								

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H28年度)			
収入	指定管理料	11,886,000		11,886,000	歳入	使用料		使用料	33,600	
	利用料金	80,250		80,250		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		83,699	83,699		その他		その他		
	雑収入	301,425		301,425		計(A)	0	計(A)	33,600	
	計	12,267,675	83,699	12,351,374						
	支出	人件費	7,302,668		7,302,668	歳出 ※経常的	指定管理料	11,886,000	人件費	10,187,491
		需用費	1,740,902	47,478	1,788,380		委託料		委託料	767,664
		役務費	208,440		208,440		需用費		需用費	1,716,962
		委託料	1,551,458		1,551,458		その他	31,680	その他	86,488
		使用料・賃借料	518,439		518,439		計(B)	11,917,680	計(B)	12,758,605
租税公課		702,200		702,200	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	11,917,680	支出(B-A)	12,725,005	
その他諸費		79,416		79,416		維持修繕費		維持修繕費	143,320	
						備品購入費		備品購入費		
計		12,103,523	47,478	12,151,001		計(C)	0	計(C)	143,320	
損益		164,152	36,221	200,373		支出(B+C-A)	11,917,680	支出(B+C-A)	12,868,325	

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	394,400	314,150	80,250

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	60.3 %	R3年度指定管理者損益	200,373 円	評価
-----------	----------------------	--------	-------------	-----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	1,347.0 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	-----------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			807,325 円	評価
	本制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。		〔行革効果額の積算根拠〕				
			R3	R2	比較		
	直営支出額		12,725,005	12,725,005		0	
	市支出額		11,917,680	11,443,680		474,000	
効果額		807,325	1,281,325		△ 474,000		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だより及びホームページを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	受付窓口での聴取	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市伊手地区センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	伊手振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室、研修室、調理室、和室、子供室、体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市伊手地区センター	10,601	14,489	7,910	7,173	90.7	
(計)	10,601	14,489	7,910	7,173	90.7		
[利用者の増減理由] 新型コロナウイルス感染拡大により定期利用団体等の利用が減少したため							

2 経費等の状況

	R3年度指定管理者収支				市の収支						
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H27年度)				
事業収支 (単位：円)	収入	指定管理料	9,852,223		9,852,223	歳入	使用料		使用料	19,600	
		利用料金	13,500		13,500		賃貸料		賃貸料		
		自主事業		0	0		その他		その他		
		雑収入	109,055		109,055		計(A)	0	計(A)	19,600	
		計	9,974,778	0	9,974,778						
	支出	人件費	7,005,216		7,005,216	歳出 ※経常的	指定管理料	9,852,223	人件費	10,252,645	
		需用費	1,306,303		1,306,303		委託料		委託料	255,720	
		役務費	93,073		93,073		需用費		需用費	763,274	
		委託料	1,183,964		1,183,964		その他	31,680	その他		
		使用料・賃借料	131,240		131,240		計(B)	9,883,903	計(B)	11,271,639	
		租税公課	6,000		6,000		支出(B-A)	9,883,903	支出(B-A)	11,252,039	
		その他諸費	0		0		歳出 ※臨時的	維持修繕費		維持修繕費	2,440
		計	9,725,796	0	9,725,796			備品購入費		備品購入費	380,566
計	9,725,796	0	9,725,796	計(C)	0	計(C)	383,006				
損益	248,982	0	248,982	支出(B+C-A)	9,883,903	支出(B+C-A)	11,635,045				
職員配置	常勤職員		1人		市の正職員		1人				
	非常勤職員		1人		市の臨時・非常勤職員		1人				

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	672,200	658,700	13,500

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	72.0%	R3年度指定管理者損益	248,982円	評価
-----------	--------------------	-------	-------------	----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,373.5円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	----------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	1,368,136円			評価
	本制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。	[行革効果額の積算根拠]				
			R3	R2	比較	
		直営支出額	11,252,039	11,252,039	0	
		市支出額	9,883,903	9,947,680	△ 63,777	
効果額	1,368,136	1,304,359	63,777	4		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	使用日誌に意見・要望等を求める欄を設け徴取した	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市米里地区センター及び米里体育センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	米里振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	研修室、学習室、多目的室、調理室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市米里地区センター	5,746	5,100	4,538	5,124	112.9	
米里体育センター	4,693	4,611	4,033	3,062	75.9		
(計)	10,439	9,711	8,571	8,186	95.5		
〔利用者の増減理由〕							
・新型コロナウイルス感染症対策により、利用者数が減少した。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H28年度)			
収入	指定管理料	10,160,913		10,160,913	歳入	使用料		使用料	10,300	
	利用料金	11,900		11,900		賃借料		賃借料		
	自主事業		39,431	39,431		その他		その他		
	雑収入	329,366		329,366		計(A)	0	計(A)	10,300	
	計	10,502,179	39,431	10,541,610						
	支出	人件費	6,521,213		6,521,213	歳出 ※経常的	指定管理料	10,160,913	人件費	10,187,491
		需用費	1,077,045	39,431	1,116,476		委託料		委託料	1,244,160
		役務費	340,676		340,676		需用費		需用費	896,341
		委託料	1,907,864		1,907,864		その他	27,650	その他	51,386
		使用料・賃借料	193,367		193,367		計(B)	10,188,563	計(B)	12,379,378
租税公課		14,800		14,800	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	10,188,563	支出(B-A)	12,369,078	
その他諸費		112,816		112,816		維持修繕費		維持修繕費	409,190	
						備品購入費		備品購入費		
計		10,167,781	39,431	10,207,212		計(C)	0	計(C)	409,190	
損益		334,398	0	334,398		支出(B+C-A)	10,188,563	支出(B+C-A)	12,778,268	

職員配置	常勤職員	1人	市の正職員	1人
	非常勤職員	1人	市の臨時・非常勤職員	1人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	955,300	943,400	11,900

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	64.1%	R3年度指定管理者損益	334,398円	評価
-----------	------------------------	-------	-------------	----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 /利用者数	1,241.3円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	----------------	----------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕	〔行革効果額〕 2,180,515円			評価
		〔行革効果額の積算根拠〕			
		R3	R2	比較	4
	直営支出額	12,369,078	12,369,078	0	
	市支出額	10,188,563	10,329,644	△141,081	
	効果額	2,180,515	2,039,434	141,081	

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だより及びfacebookを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容	アンケートは実施しなかったが、毎時の施設利用時に、利用者とのコミュニケーションを図り、施設利用の不具合などを聴取した上、即時対応できる対応した。	
		調査結果	概ね良好と認められる。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	
				3

6 総合評価

評価区分	評価	総合評価
1 施設の利用状況	3	3
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
2 経費等の状況 (行革効果)	4	
3 事業の実施状況	3	
4 業務の実施状況	3	
①施設の維持管理	3	
②サービスの向上	3	
③危機管理対策	3	
5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている。 	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市玉里地区センター及び江刺農業者トレーニングセンター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	玉里振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市玉里地区センター	6,173	6,128	3,407	3,550	104.2	
江刺農業者トレーニングセンター	9,340	9,225	7,400	6,836	92.4		
(計)	15,513	15,353	10,807	10,386	96.1		
〔利用者の増減理由〕							
・新型コロナウイルス感染症対策により、利用者数が減少した。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H27年度)			
収入	指定管理料	12,089,000		12,089,000	歳入	使用料		使用料	19,600	
	利用料金	167,800		167,800		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		38,400	38,400		その他		その他		
	雑収入	310,929		310,929		計(A)	0	計(A)	19,600	
	計	12,567,729	38,400	12,606,129						
	支出	人件費	7,167,454		7,167,454	歳出 ※経常的	指定管理料	12,089,000	人件費	10,245,929
		需用費	987,629	38,400	1,026,029		委託料		委託料	439,788
		役務費	247,991		247,991		需用費		需用費	987,695
		委託料	2,580,764		2,580,764		その他	31,680	その他	430,761
		使用料・賃借料	389,383		389,383		計(B)	12,120,680	計(B)	12,104,173
租税公課		561,400		561,400	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	12,120,680	支出(B-A)	12,084,573	
その他諸費		395,450		395,450		維持修繕費		維持修繕費	261,568	
						備品購入費		備品購入費		
計		12,330,071	38,400	12,368,471		計(C)	0	計(C)	261,568	
損益		237,658	0	237,658		支出(B+C-A)	12,120,680	支出(B+C-A)	12,346,141	

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	939,500	771,700	167,800

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	58.1 %	R3年度指定管理者損益	237,658 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	1,164.0 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			評価
			△ 36,107 円			
			〔行革効果額の積算根拠〕			
			R3	R2	比較	
	直営支出額	12,084,573	12,084,573		0	
市支出額	12,120,680	12,318,680		△ 198,000		
効果額	△ 36,107	△ 234,107		198,000		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だより及びホームページを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	使用簿様式に意見記入欄を設けている。	
		調査結果	概ね良好と認められる。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市梁川地区センター及び奥州市江刺林業者等健康増進センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	梁川振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日（3年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	和室、調理室、小会議室、研修室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市梁川地区センター	6,143	5,867	4,524	3,151	69.7	
奥州市江刺林業者等健康増進センター	7,639	6,994	6,207	4,634	74.7		
(計)	13,782	12,861	10,731	7,785	72.5		
〔利用者の増減理由〕							
・新型コロナウイルス感染症対策により、利用者数が減少した。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H29年度)			
収入	指定管理料	10,970,000		10,970,000	歳入	使用料		使用料	4,800	
	利用料金	35,600		35,600		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		33,260	33,260		その他		その他	34,239	
	雑収入	241,769		241,769		計(A)	0	計(A)	39,039	
	計	11,247,369	33,260	11,280,629						
	支出	人件費	7,254,858		7,254,858	歳出 ※経常的	指定管理料	10,970,000	人件費	10,253,620
		需用費	1,760,962	33,260	1,794,222		委託料	39,750	委託料	1,415,802
		役務費	250,984		250,984		需用費		需用費	1,378,066
		委託料	1,663,664		1,663,664		その他	27,650	その他	194,269
		使用料・賃借料	192,774		192,774		計(B)	11,037,400	計(B)	13,241,757
租税公課				0	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	11,037,400	支出(B-A)	13,202,718	
その他諸費		8,250		8,250		維持修繕費		維持修繕費	70,632	
						備品購入費		備品購入費		
計		11,131,492	33,260	11,164,752		計(C)	0	計(C)	70,632	
損益		115,877	0	115,877		支出(B+C-A)	11,037,400	支出(B+C-A)	13,273,350	

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	1,565,500	1,529,900	35,600

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	65.2 %	R3年度指定管理者損益	115,877 円	評価
-----------	--------------------	--------	-------------	-----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,409.1 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	-----------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕	〔行革効果額〕			2,165,318 円	評価
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。	〔行革効果額の積算根拠〕				
			R3	R2	比較	
		直営支出額	13,202,718	13,202,718	0	
		市支出額	11,037,400	9,716,666	1,320,734	
効果額	2,165,318	3,486,052	△ 1,320,734	4		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	アンケート受付箱の設置	
		調査結果	概ね良好と認められる。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている。 	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市広瀬地区センター及び江刺農業構造改善センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	広瀬振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	研修室1・2、小会議室、調理実習室、大会議室、体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市広瀬地区センター		14,309	12,955	11,698	7,400	
	(江刺農業構造改善センターと同一施設)					#DIV/0!	
	(計)	14,309	12,955	11,698	7,400	63.3	
	[利用者の増減理由] ・新型コロナウイルス感染症対策により、利用者数が減少した。 ・令和3年度より利用者数のカウント方法を統一したことによる減。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H27年度)			
収入	指定管理料	9,345,144		9,345,144	歳入	使用料		使用料	41,600	
	利用料金	38,700		38,700		賃借料		賃借料		
	自主事業		43,291	43,291		その他		その他		
	雑収入	450,024		450,024		計(A)	0	計(A)	41,600	
	計	9,833,868	43,291	9,877,159						
支出	人件費	5,566,760		5,566,760	歳出 ※経常的	指定管理料	9,345,144	人件費	10,219,457	
	需用費	1,432,906	43,291	1,476,197		委託料		委託料	359,964	
	役務費	261,539		261,539		需用費		需用費	901,039	
	委託料	1,723,804		1,723,804		その他	31,680	その他	418,057	
	使用料・賃借料	381,859		381,859		計(B)	9,376,824	計(B)	11,898,517	
	租税公課	7,000		7,000		支出(B-A)	9,376,824	支出(B-A)	11,856,917	
	その他諸費	30,000		30,000		歳出 ※臨時的	維持修繕費		維持修繕費	361,184
							備品購入費		備品購入費	
	計	9,403,868	43,291	9,447,159			計(C)	0	計(C)	361,184
	損益	430,000	0	430,000		支出(B+C-A)	9,376,824	支出(B+C-A)	12,218,101	
職員配置	常勤職員		1人		市の正職員		1人			
	非常勤職員		1人		市の臨時・非常勤職員		1人			

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	461,900	423,200	38,700

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	59.2 %	R3年度指定管理者損益	430,000 円	評価
-----------	----------------------	--------	-------------	-----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	1,262.9 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	-----------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	2,480,093 円			評価
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。	[行革効果額の積算根拠]				4
			R3	R2	比較	
		直営支出額	11,856,917	11,856,917	0	
		市支出額	9,376,824	10,565,970	△ 1,189,146	
効果額	2,480,093	1,290,947	1,189,146			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	アンケート受付箱の設置	
		調査結果	概ね良好と認められる。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市稲瀬地区センター及び稲瀬体育センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	稲瀬振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室1・2・3、多目的室、和室、調理室、アリーナ	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価	
	奥州市稲瀬地区センター	6,481	6,672	4,479	2,115	47.2		3
稲瀬体育センター	11,936	12,003	7,987	6,378	79.9			
(計)	18,417	18,675	12,466	8,493	68.1			
〔利用者の増減理由〕								
・新型コロナウイルス感染拡大により定期利用団体等の利用が減少したため ・使用料改訂により営利利用団体が利用しなくなったため								

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H27年度)			
収入	指定管理料	11,455,000		11,455,000	歳入	使用料		使用料	246,700	
	利用料金	247,800		247,800		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		30,414	30,414		その他		その他		
	雑収入	108,277		108,277		計(A)	0	計(A)	246,700	
	計	11,811,077	30,414	11,841,491						
	支出	人件費	6,936,572		6,936,572	歳出 ※経常的	指定管理料	11,455,000	人件費	10,232,496
		需用費	1,731,683	30,414	1,762,097		委託料		委託料	798,120
		役務費	309,784		309,784		需用費		需用費	1,144,759
		委託料	1,487,464		1,487,464		その他	27,650	その他	451,285
		使用料・賃借料	447,537		447,537		計(B)	11,482,650	計(B)	12,626,660
租税公課		537,300		537,300	支出(B-A)	11,482,650	支出(B-A)	12,379,960		
その他諸費		183,480		183,480	歳出 ※臨時的	維持修繕費		維持修繕費		
計		11,633,820	30,414	11,664,234		備品購入費		備品購入費		
計(C)						計(C)	0	計(C)	0	
損益		177,257	0	177,257	支出(B+C-A)	11,482,650	支出(B+C-A)	12,379,960		

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	864,400	616,600	247,800

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	59.6 %	R3年度指定管理者損益	177,257 円	評価
-----------	------------------------	--------	-------------	-----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 /利用者数	1,348.8 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	----------------	-----------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕	〔行革効果額〕 897,310 円			評価
	本制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。	〔行革効果額の積算根拠〕			
			R3	R2	比較
		直営支出額	12,379,960	12,379,960	0
		市支出額	11,482,650	11,590,650	△ 108,000
効果額	897,310	789,310	108,000	3	

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	施設内にアンケート受付箱を設置している	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市前沢地区センター、同白鳥分館（白鳥地区集落センター）、同上野原分館、同目呂木分館及び目呂木勤労者体育館	施設所在地	前沢 地域
指定管理者名	前沢地区連合振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	講習室、集会室、音楽室、調理実習室、軽運動場、和室、ホール、調理室、体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市前沢地区センター	20,850	21,051	16,155	12,507	77.4	
白鳥分館	605	498	343	244	71.1		
上野原分館	1,474	1,243	980	796	81.2		
目呂木分館及び目呂木勤労者体育館	5,972	6,034	4,877	3,745	76.8		
(計)	28,901	28,826	22,355	17,292	77.4		
〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設の休館、利用制限及び利用自粛等による減							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H27年度)			
収入	指定管理料	13,691,000		13,691,000	歳入	使用料		使用料	395,652	
	利用料金	667,600		667,600		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		44,251	44,251		その他		その他		
	雑収入	443,794		443,794		計(A)	0	計(A)	395,652	
	計	14,802,394	44,251	14,846,645						
	支出	人件費	7,755,106		7,755,106	歳出 ※経常的	指定管理料	13,691,000	人件費	10,683,494
		需用費	2,042,720	44,251	2,086,971		委託料		委託料	2,474,712
		役務費	438,724		438,724		需用費		需用費	1,699,554
		委託料	3,349,443		3,349,443		その他	27,650	その他	1,189,478
		使用料・賃借料	430,339		430,339		計(B)	13,718,650	計(B)	16,047,238
租税公課		669,000		669,000	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	13,718,650	支出(B-A)	15,651,586	
その他諸費		54,557		54,557		維持修繕費		維持修繕費	48,499	
						備品購入費		備品購入費		
計		14,739,889	44,251	14,784,140		計(C)	0	計(C)	48,499	
損益		62,505	0	62,505		支出(B+C-A)	13,718,650	支出(B+C-A)	15,700,085	

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	1,540,100	872,500	667,600

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	52.6 %	R3年度指定管理者損益	62,505 円	評価
-----------	--------------------	--------	-------------	----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	791.8 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	---------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			1,932,936 円	評価
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。		〔行革効果額の積算根拠〕				
				R3	R2	比較	
			直営支出額	15,651,586	15,651,586	0	
			市支出額	13,718,650	14,320,650	△ 602,000	
効果額	1,932,936	1,330,936	602,000	4			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	職員の対応・施設への要望	
		調査結果	実施又は改善可能なものは速やかに着手した。実現までに時間を要するものについては、計画的に実現に向けて努力した。	
	要望・苦情等	良好とする評価	概ね良好	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3		
2 経費等の状況 (行革効果)	4		
3 事業の実施状況	3		
4 業務の実施状況	3		
①施設の維持管理	3		
②サービスの向上	3		
③危機管理対策	3		
5 利用者評価	3		
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている 		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市古城地区センター	施設所在地	前沢 地域
指定管理者名	古城振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日（3年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	講堂・会議室・和室・茶道室・調理実習室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市古城地区センター	6,483	5,881	5,399	1,971	36.5	
(計)	6,483	5,881	5,399	1,971	36.5		
[利用者の増減理由] ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設の休館、利用制限及び利用自粛等による減。 ・令和3年度より利用者数のカウント方法を統一したことによる減。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H29年度)			
収入	指定管理料	9,289,056		9,289,056	歳入	使用料		使用料	80,100	
	利用料金	48,100		48,100		賃貸料		賃貸料		
	自主事業	0		0		その他		その他	113,977	
	雑収入	29,669		29,669		計(A)	0	計(A)	194,077	
	計	9,366,825	0	9,366,825						
	支出	人件費	5,669,156		5,669,156	歳出 ※経常的	指定管理料	9,289,056	人件費	10,212,820
		需用費	1,152,322		1,152,322		委託料		委託料	731,560
		役務費	204,744		204,744		需用費		需用費	640,451
		委託料	950,316		950,316		その他	27,650	その他	552,310
		使用料・賃借料	954,484		954,484		計(B)	9,316,706	計(B)	12,137,141
租税公課		200		200	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	9,316,706	支出(B-A)	11,943,064	
その他諸費		93,700		93,700		維持修繕費	169,400	維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
計		9,024,922	0	9,024,922		計(C)	169,400	計(C)	0	
損益		341,903	0	341,903		支出(B+C-A)	9,486,106	支出(B+C-A)	11,943,064	
職員配置	常勤職員		1人		市の正職員		1人			
	非常勤職員		1人		市の臨時・非常勤職員		1人			

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	94,100	46,000	48,100

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	62.8 %	R3年度指定管理者損益	341,903 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	4,712.9 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	2,626,358 円			評価
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。	[行革効果額の積算根拠]				
			R3	R2	比較	
		直営支出額	11,943,064	11,943,064	0	
		市支出額	9,316,706	8,476,230	840,476	
効果額	2,626,358	3,466,834	△ 840,476	4		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	利用者対象に任意で回答を依頼	
		調査結果	指摘内容に基づき対策を講じた	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	利用料金の表示が分かりにくいとの指摘に基づき、掲示場所を変更した。	
				3

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている 	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者アンケートを実施し、利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市白山地区センター及び農村集落多目的共同利用施設白山中央会館	施設所在地	前沢 地域
指定管理者名	白山地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	和室1・2、研修室1・2、調理実習室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価	
	奥州市白山地区センター	13,007	11,896	6,978	5,671	81.3		3
(農村集落多目的利用施設白山中央会館と同一施設)						#DIV/0!		
(計)		13,007	11,896	6,978	5,671	81.3		
[利用者の増減理由]								
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設の休館、利用制限及び利用自粛等による減								

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H27年度)			
収入	指定管理料	9,348,000		9,348,000	歳入	使用料		使用料	60,200	
	利用料金	171,850		171,850		賃貸料		賃貸料		
	自主事業	0		0		その他		その他		
	雑収入	343,639		343,639		計(A)	0	計(A)	60,200	
	計	9,863,489	0	9,863,489						
	支出	人件費	6,012,224		6,012,224	歳出 ※経常的	指定管理料	9,348,000	人件費	10,743,494
		需用費	1,427,573		1,427,573		委託料		委託料	533,532
		役務費	340,660		340,660		需用費		需用費	899,045
		委託料	1,476,456		1,476,456		その他	27,650	その他	825,666
		使用料・賃借料	234,721		234,721		計(B)	9,375,650	計(B)	13,001,737
租税公課		6,000		6,000	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	9,375,650	支出(B-A)	12,941,537	
その他諸費		90,333		90,333		維持修繕費		維持修繕費	56,484	
						備品購入費		備品購入費		
計		9,587,967	0	9,587,967		計(C)	0	計(C)	56,484	
損益		275,522	0	275,522		支出(B+C-A)	9,375,650	支出(B+C-A)	12,998,021	

職員配置	常勤職員	1 人		市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人		市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	
	478,600	306,750	171,850	

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	62.7 %	R3年度指定管理者損益	275,522 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,648.4 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]			3,565,887 円	評価
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。	[行革効果額の積算根拠]				
			R3	R2	比較	
		直営支出額	12,941,537	12,941,537	0	
		市支出額	9,375,650	9,492,650	△ 117,000	
効果額	3,565,887	3,448,887	117,000	5		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	利用施設・部屋、利用環境、設備や備品の整備状況、職員の対応、管理人の対応等	
		調査結果	「良い」との回答がほとんどであった。	
	要望・苦情等	良好とする評価	「良い」との回答がほとんどであった。	
		苦情・改善要望等	特になし	
				3

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている 	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市生母地区センター（生母ふるさとセンター）、同母体分館、同赤生津分館（赤生津地区コミュニティセンター）	施設所在地	前沢 地域
指定管理者名	生母地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	工作実習室、調理室、研修室、和室1・2、集会室、集会室、和室、会議室、研修室、和室、会議室、調理室、集会室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市生母地区センター	4,150	3,591	1,740	1,045	60.1	
母体分館	2,304	1,978	1,078	777	72.1		
赤生津分館	6,328	5,171	3,351	2,053	61.3		
(計)	12,782	10,740	6,169	3,875	62.8		
〔利用者の増減理由〕							
・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設の休館、利用制限及び利用自粛等による減 ・令和3年度より利用者数のカウント方法を統一したことによる減							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H27年度)			
収入	指定管理料	9,487,000		9,487,000	歳入	使用料		使用料	6,700	
	利用料金	36,100		36,100		賃貸料		賃貸料		
	自主事業	0		0		その他		その他		
	雑収入	48,896		48,896		計(A)	0	計(A)	6,700	
	計	9,571,996	0	9,571,996						
	支出	人件費	5,985,725		5,985,725	歳出 ※経常的	指定管理料	9,487,000	人件費	11,159,588
		需用費	1,537,167		1,537,167		委託料		委託料	331,754
		役務費	390,537		390,537		需用費		需用費	775,738
		委託料	1,421,547		1,421,547		その他	27,650	その他	748,846
		使用料・賃借料	189,452		189,452		計(B)	9,514,650	計(B)	13,015,926
租税公課		10,800		10,800	歳出 ※臨時的	支出(B-A)		9,514,650	支出(B-A)	13,009,226
その他諸費		0		0		維持修繕費	217,800	維持修繕費	1,211,220	
						備品購入費		備品購入費		
						工事請負費	9,812,000			
計		9,535,228	0	9,535,228		計(C)	10,029,800	計(C)	1,211,220	
損益	36,768	0	36,768	支出(B+C-A)		19,544,450	支出(B+C-A)	14,220,446		

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	733,100	697,000	36,100

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	62.8 %	R3年度 指定管理者損益	36,768 円	評価
-----------	------------------------	--------	-----------------	----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 /利用者数	2,448.3 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	----------------	-----------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			3,494,576 円	評価
			〔行革効果額の積算根拠〕				5
			R3	R2	比較		
	直営支出額	13,009,226	13,009,226			0	
	市支出額	9,514,650	9,337,650			177,000	
	効果額	3,494,576	3,671,576			△ 177,000	

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	職員の対応、施設への要望	
		調査結果	実施又は改善可能なものは速やかに着手した。実現までに時間を要するものについては、計画的に実現に向けて努力した。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	
				3

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている 	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市小山地区センター及び渡辺記念館	施設所在地	胆沢 地域
指定管理者名	小山地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室、日本間、和室、調理室、遮音ホール、多目的ホール、ホール、体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市小山地区センター	22,851	21,083	15,408	12,764	82.8	
渡辺記念館	1,008	2,340	395	322	81.5		
(計)	23,859	23,423	15,803	13,086	82.8		
〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設の休館、利用制限及び利用自粛等による減							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H27年度)			
収入	指定管理料	16,630,000		16,630,000	歳入	使用料		使用料	1,330,500	
	利用料金	905,100		905,100		賃貸料		賃貸料		
	自主事業	0	29,200	29,200		その他		その他		
	雑収入	887,784		887,784		計(A)	0	計(A)	1,330,500	
	計	18,422,884	29,200	18,452,084						
支出	人件費	5,537,115		5,537,115	歳出 ※経常的	指定管理料	16,630,000	人件費	11,181,719	
	需用費	4,779,036	29,200	4,808,236		委託料		委託料	5,440,248	
	役務費	503,934		503,934		需用費		需用費	3,524,512	
	委託料	5,813,160		5,813,160		その他	27,650	その他	1,056,786	
	使用料・賃借料	211,217		211,217		計(B)	16,657,650	計(B)	21,203,265	
	租税公課	810,500		810,500		支出(B-A)	16,657,650	支出(B-A)	19,872,765	
	その他諸費	0		0		歳出 ※臨時的	維持修繕費	607,255	維持修繕費	
							備品購入費		備品購入費	
	計	17,654,962	29,200	17,684,162			計(C)	607,255	計(C)	0
	損益	767,922	0	767,922		支出(B+C-A)	17,264,905	支出(B+C-A)	19,872,765	

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	1,784,400	879,300	905,100

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	31.4 %	R3年度指定管理者損益	767,922 円	評価
-----------	----------------------	--------	-------------	-----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	1,270.8 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	-----------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			3,215,115 円	評価
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。		〔行革効果額の積算根拠〕				
			R3	R2	比較		
	直営支出額	19,872,765	19,872,765		0	5	
	市支出額	16,657,650	16,497,650		160,000		
効果額	3,215,115	3,375,115		△ 160,000			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	職員の対応や施設への要望	
		調査結果	実施又は改善可能なものは速やかに着手した。実現までに時間を要するものについては、計画的に実現に向けて努力した。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	
				3

6 総合評価

評価区分	評価	総合評価
1 施設の利用状況	3	3
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
2 経費等の状況 (行革効果)	5	
3 事業の実施状況	3	
4 業務の実施状況	3	
①施設の維持管理	3	
②サービスの向上	3	
③危機管理対策	3	
5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている 	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市南都田地区センター	施設所在地	胆沢地域
指定管理者名	南都田地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室、研修室、交流室、調理室、和室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市南都田地区センター	15,888	13,484	15,857	14,580	91.9	
(計)	15,888	13,484	15,857	14,580	91.9		
[利用者の増減理由] 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設の休館、利用制限及び利用自粛等により利用者数が減少した。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H28年度)			
収入	指定管理料	11,472,000		11,472,000	歳入	使用料		使用料	52,500	
	利用料金	224,900		224,900		賃貸料		賃貸料		
	自主事業			0		その他		その他		
	雑収入	261,720		261,720		計(A)	0	計(A)	52,500	
	計	11,958,620	0	11,958,620						
	支出	人件費	6,100,951		6,100,951	歳出 ※経常的	指定管理料	11,472,000	人件費	10,187,491
		需用費	1,926,992		1,926,992		委託料		委託料	2,045,820
		役務費	157,786		157,786		需用費		需用費	1,359,239
		委託料	2,377,850		2,377,850		その他	27,650	その他	206,501
		使用料・賃借料	418,107		418,107		計(B)	11,499,650	計(B)	13,799,051
租税公課		535,900		535,900	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	11,499,650	支出(B-A)	13,746,551	
その他諸費				0		維持修繕費		維持修繕費	157,572	
						備品購入費		備品購入費		
計		11,517,586	0	11,517,586		計(C)	0	計(C)	157,572	
損益		441,034	0	441,034		支出(B+C-A)	11,499,650	支出(B+C-A)	13,904,123	

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	1,180,200	955,300	224,900

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	53.0 %	R3年度指定管理者損益	441,034 円	評価
-----------	--------------------	--------	-------------	-----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	786.8 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	---------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	2,246,901 円			評価
	指定管理者制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。	[行革効果額の積算根拠]				
			R3	R2	比較	
		直営支出額	13,746,551	13,746,551	0	
		市支出額	11,499,650	11,672,650	△ 173,000	
効果額	2,246,901	2,073,901	173,000	4		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	施設利用チラシを作成したほか、地区振興会だより及びホームページを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は特に寄せられていない。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	利用者を対象に職員や管理人の対応や料金の納入方法、連絡方法等。	
		調査結果	職員対応等は評価を得ている。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	
				3

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。 	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市若柳地区センター及び供養塚体育館	施設所在地	胆沢 地域
指定管理者名	若柳地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	憩いの間、講義室、調理室、研修室、会議室、小会議室、日本間、体育館、体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市若柳地区センター	18,368	20,099	15,253	9,904	64.9	
供養塚体育館	6,054	5,164	5,417	3,286	60.7		
(計)	24,422	25,263	20,670	13,190	63.8		
[利用者の増減理由] ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設の休館、利用制限及び利用自粛等による減 ・令和3年度より利用者数のカウント方法を統一したことによる減							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H27年度)			
収入	指定管理料	12,236,024		12,236,024	歳入	使用料		使用料	411,100	
	利用料金	546,400		546,400		賃貸料		賃貸料		
	自主事業	0		0		その他		その他		
	雑収入	658,681		658,681		計(A)	0	計(A)	411,100	
	計	13,441,105	0	13,441,105						
	支出	人件費	6,098,267		6,098,267	歳出 ※経常的	指定管理料	12,236,024	人件費	10,612,454
		需用費	2,180,399		2,180,399		委託料		委託料	3,149,915
		役務費	289,542		289,542		需用費		需用費	1,368,562
		委託料	3,495,540		3,495,540		その他	27,650	その他	1,767,479
		使用料・賃借料	202,357		202,357		計(B)	12,263,674	計(B)	16,898,410
租税公課		620,000		620,000	支出(B-A)	12,263,674	支出(B-A)	16,487,310		
その他諸費		0		0	歳出 ※臨時的	維持修繕費		維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
計		12,886,105	0	12,886,105		計(C)	0	計(C)	0	
損益		555,000	0	555,000	支出(B+C-A)	12,263,674	支出(B+C-A)	16,487,310		

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	1,203,000	656,600	546,400

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	47.3 %	R3年度指定管理者損益	555,000 円	評価
-----------	----------------------	--------	-------------	-----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	927.7 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	---------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	4,223,636 円			評価
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。	[行革効果額の積算根拠]				
			R3	R2	比較	
		直営支出額	16,487,310	16,487,310		0
		市支出額	12,263,674	12,678,639		△ 414,965
効果額	4,223,636	3,808,671		414,965		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容	例年行っていた時期が施設利用休止期間のため、実施時期を逃してしまった。	
		調査結果		
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	若柳地区センター体育館の暗幕設備について、開閉を安全にできるようにとの要望あり。	
				2

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	2	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている 	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み 利用者アンケートの実施

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市胆沢愛宕地区センター及び胆沢愛宕農業者トレーニングセンター	施設所在地	胆沢地域
指定管理者名	愛宕地域振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	談話室、研修室、講義室、調理室、日本間、体育室	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価	
	奥州市胆沢愛宕地区センター	6,075	6,033	5,381	4,607	85.6		3
胆沢愛宕農業者トレーニングセンター	2,621	2,644	2,371	1,928	81.3			
(計)	8,696	8,677	7,752	6,535	84.3			
〔利用者の増減理由〕								
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設の休館、利用制限及び利用自粛等により利用者数が減少した。								

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H27年度)			
収入	指定管理料	10,464,537		10,464,537	歳入	使用料		使用料	30,200	
	利用料金	61,400		61,400		賃貸料		賃貸料		
	自主事業			0		その他		その他		
	雑収入	488,094		488,094		計(A)	0	計(A)	30,200	
	計	11,014,031	0	11,014,031						
	支出	人件費	5,802,469		5,802,469	歳出 ※経常的	指定管理料	10,464,537	人件費	10,601,921
		需用費	1,463,839		1,463,839		委託料		委託料	1,979,189
		役務費	440,009		440,009		需用費		需用費	1,021,225
		委託料	2,611,274		2,611,274		その他	27,650	その他	935,735
		使用料・賃借料	228,284		228,284		計(B)	10,492,187	計(B)	14,538,070
租税公課		5,200		5,200	支出(B-A)	10,492,187	支出(B-A)	14,507,870		
その他諸費		32,956		32,956	歳出 ※臨時的	維持修繕費		維持修繕費	251,100	
計		10,584,031	0	10,584,031		備品購入費		備品購入費		
計		10,584,031	0	10,584,031		計(C)	0	計(C)	251,100	
損益		430,000	0	430,000	支出(B+C-A)	10,492,187	支出(B+C-A)	14,758,970		

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	500,600	439,200	61,400

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	54.8 %	R3年度指定管理者損益	430,000 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,601.3 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			4,015,683 円	評価
	指定管理者制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。		〔行革効果額の積算根拠〕				
			R3	R2	比較		
	直営支出額		14,507,870	14,507,870		0	
	市支支出額		10,492,187	9,928,747		563,440	
効果額		4,015,683	4,579,123		△ 563,440	5	

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	-			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は特に寄せられていない。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	1 利用者を対象に、職員の対応や施設への要望（1月～2月） 2 館内意見箱の設置（常設）	
		調査結果	実施又は改善可能なものは速やかに着手。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	
				3

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市北股地区センター	施設所在地	衣川地域
指定管理者名	北股地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室、体育館、屋外運動場、星空の広場施設	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市北股地区センター	3,323	3,214	1,967	1,381	70.2	
(計)	3,323	3,214	1,967	1,381	70.2		
[利用者の増減理由] 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設の休館、利用制限及び利用自粛等により利用者数が減少した。							

2 経費等の状況

	R3年度指定管理者収支				市の収支						
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H28年度)				
事業収支 (単位:円)	収入	指定管理料	10,741,000		10,741,000	歳入	使用料		使用料	9,500	
		利用料金	17,700		17,700		賃貸料		賃貸料		
		自主事業			0		その他		その他		
		雑収入	230,941		230,941						
		計	10,989,641	0	10,989,641		計(A)	0	計(A)	9,500	
	支出	人件費	6,150,238		6,150,238	※経常的 歳出	指定管理料	10,741,000	人件費	10,187,491	
		需用費	2,067,556		2,067,556		委託料		委託料	415,584	
		役務費	408,672		408,672		需用費		需用費	1,058,791	
		委託料	576,180		576,180		その他	32,868	その他	423,206	
		使用料・賃借料	275,832		275,832		計(B)	10,773,868	計(B)	12,085,072	
		租税公課	7,000		7,000		支出(B-A)	10,773,868	支出(B-A)	12,075,572	
		その他諸費	1,200,720		1,200,720		※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	27,560
		計	10,686,198	0	10,686,198			備品購入費		備品購入費	
計	10,686,198	0	10,686,198	計(C)	0	計(C)	27,560				
損益	303,443	0	303,443	支出(B+C-A)	10,773,868	支出(B+C-A)	12,103,132				
職員配置	常勤職員		1人		市の正職員		1人				
	非常勤職員		1人		市の臨時・非常勤職員		1人				

利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	123,200	105,500	17,700

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	57.6%	R3年度指定管理者損益	303,443円	評価
-----------	--------------------	-------	-------------	----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	7,777.7円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	----------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	1,301,704円			評価
	指定管理者制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。	[行革効果額の積算根拠]				
			R3	R2	比較	
		直営支出額	12,075,572	12,075,572	0	
		市支出額	10,773,868	10,244,868	529,000	
効果額	1,301,704	1,830,704	△529,000	4		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	ホームページを開設したほか、地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は特に寄せられていない。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	イベント参加者ノートへの利用者の記載	
		調査結果	なし	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	
				3

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。 	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市南股地区センター	施設所在地	衣川地域
指定管理者名	南股地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室、体育館、屋外運動場	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市南股地区センター	2,979	4,095	989	1,201	121.4	
(計)	2,979	4,095	989	1,201	121.4		
[利用者の増減理由] 新型コロナウイルス感染症拡大による施設閉館日が前年度より減少したこと及び事業を再開したことによる増							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H28年度)			
収入	指定管理料	9,922,000		9,922,000	歳入	使用料		使用料	7,200	
	利用料金	11,450		11,450		賃貸料		賃貸料		
	自主事業	0		0		その他		その他		
	雑収入	147,590		147,590						
	計	10,081,040	0	10,081,040		計(A)	0	計(A)	7,200	
	支出	人件費	6,408,026		6,408,026	歳出 ※経常的	指定管理料	9,922,000	人件費	10,187,491
		需用費	1,758,405		1,758,405		委託料		委託料	353,538
		役務費	340,000		340,000		需用費		需用費	914,786
		委託料	770,380		770,380		その他	32,868	その他	76,201
		使用料・賃借料	244,623		244,623		計(B)	9,954,868	計(B)	11,532,016
租税公課		11,500		11,500	支出(B-A)		9,954,868	支出(B-A)	11,524,816	
その他諸費		411,410		411,410	維持修繕費			維持修繕費	232,632	
					備品購入費			備品購入費		
計		9,944,344	0	9,944,344	計(C)		0	計(C)	232,632	
損益		136,696	0	136,696	支出(B+C-A)		9,954,868	支出(B+C-A)	11,757,448	

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	117,500	106,050	11,450

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	64.4 %	R3年度指定管理者損益	136,696 円	評価
-----------	--------------------	--------	-------------	-----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	8,261.4 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	-----------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	1,569,948 円			評価
		[行革効果額の積算根拠]				
			R3	R2	比較	
	指定管理者制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。	直営支出額	11,524,816	11,524,816	0	4
		市支出額	9,954,868	9,868,868	86,000	
	効果額	1,569,948	1,655,948	△ 86,000		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	-			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だより及びフェイスブックを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は特に寄せられていない。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	利用者アンケート（通年）	
		調査結果	なし	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	
				3

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	5	4
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。 	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市衣川地区センター及び奥州市衣川山村開発センター	施設所在地	衣川地域
指定管理者名	衣川地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	小集会室、研修室、調理実習室、集会室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価	
	奥州市衣川地区センター	2,881	2,894	965	1,825	189.1		5
(奥州市衣川山村開発センターと同一施設)								
(計)	2,881	2,894	965	1,825	189.1			
〔利用者の増減理由〕								
新型コロナウイルス感染症拡大による施設閉館日が前年度より減少したこと及び事業を再開したことによる増								

2 経費等の状況

	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H27年度)			
事業収支 (単位：円)	収入	指定管理料	12,620,000		12,620,000	歳入	使用料		使用料	30,200
		利用料金	17,650		17,650		賃貸料		賃貸料	
		自主事業	0		0		その他		その他	
		雑収入	351,912		351,912		計(A)	0	計(A)	30,200
		計	12,989,562	0	12,989,562					
	支出	人件費	7,419,875		7,419,875	歳出 ※経常的	指定管理料	12,620,000	人件費	12,147,726
		需用費	2,383,987		2,383,987		委託料		委託料	509,779
		役務費	246,173		246,173		需用費		需用費	1,104,475
		委託料	1,065,977		1,065,977		その他	32,868	その他	1,383,022
		使用料・賃借料	286,483		286,483		計(B)	12,652,868	計(B)	15,145,002
		租税公課	587,000		587,000		支出(B-A)	12,652,868	支出(B-A)	15,114,802
		その他諸費	681,230		681,230		維持修繕費		維持修繕費	145,562
		計	12,670,725	0	12,670,725		備品購入費		備品購入費	
損益	318,837	0	318,837	計(C)	0	計(C)	145,562			
				支出(B+C-A)	12,652,868	支出(B+C-A)	15,260,364			

職員配置	常勤職員	1人	市の正職員	1人
	非常勤職員	1人	市の臨時・非常勤職員	1人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	45,350	27,700	17,650

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	58.6%	R3年度指定管理者損益	318,837円	評価
-----------	----------------------	-------	-------------	----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	6,915.1円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	----------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			2,461,934円	評価
	指定管理者制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。		〔行革効果額の積算根拠〕				
			R3	R2	比較		
	直営支出額		15,114,802	15,114,802		0	
	市支出額		12,652,868	12,234,868		418,000	
効果額		2,461,934	2,879,934		△ 418,000		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	-			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は特に寄せられていない。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	1 館内に意見箱を設置し、来館者の意見・要望を受付。(通年) 2 利用後に提出してもらう利用実績報告書に意見記入欄を設け、利用者意見を集約している。	
		調査結果	1通	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	多目的トイレの設置	
				3

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	総合評価	1 施設の利用状況	5
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)		3	
2 経費等の状況 (行革効果)		4	
3 事業の実施状況		3	
4 業務の実施状況		3	
①施設の維持管理		3	
②サービスの向上		3	
③危機管理対策		3	
5 利用者評価		3	
評価理由		<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。 	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和4年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市衣里地区センター	施設所在地	衣川地域
指定管理者名	衣里地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	集会室1・2・3、和室、調理室	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市衣里地区センター	4,136	3,229	2,971	2,663	89.6	
(計)	4,136	3,229	2,971	2,663	89.6		
[利用者の増減理由] 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設の休館、利用制限及び利用自粛等により利用者数が減少した。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H27年度)			
収入	指定管理料	8,698,404		8,698,404	歳入	使用料		使用料	22,800	
	利用料金	90,300		90,300		賃貸料		賃貸料		
	自主事業	0		0		その他		その他		
	雑収入	300,233		300,233		計(A)	0	計(A)	22,800	
	計	9,088,937	0	9,088,937						
	支出	人件費	5,352,226		5,352,226	※経常的 歳出	指定管理料	8,698,404	人件費	10,348,912
		需用費	1,084,383		1,084,383		委託料		委託料	291,690
		役務費	319,585		319,585		需用費		需用費	581,737
		委託料	742,170		742,170		その他	32,868	その他	365,120
		使用料・賃借料	502,306		502,306		計(B)	8,731,272	計(B)	11,587,459
		租税公課	0		0	支出(B-A)	8,731,272	支出(B-A)	11,564,659	
		その他諸費	687,225		687,225	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	
		計	8,687,895	0	8,687,895		備品購入費		備品購入費	
損益	401,042	0	401,042	計(C)	0	計(C)	0			
支出(B+C-A)				支出(B+C-A)	8,731,272	支出(B+C-A)	11,564,659			

職員配置	常勤職員	1人	市の正職員	1人
	非常勤職員	1人	市の臨時・非常勤職員	1人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	153,800	63,500	90,300

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	61.6%	R3年度指定管理者損益	401,042円	評価
-----------	--------------------	-------	-------------	----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	3,266.4円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	----------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	2,833,387円			評価
		[行革効果額の積算根拠]				
			R3	R2	比較	
	指定管理者制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。	直営支出額	11,564,659	11,564,659	0	4
		市支出額	8,731,272	9,559,868	△828,596	
	効果額	2,833,387	2,004,791	828,596		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	パンフレットを作製したほか、地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は特に寄せられていない。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	館内に受付箱を用意し、職員の対応や施設への要望に関するアンケートを実施	
		調査結果	実施又は改善可能なものは、速やかに着手。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	
				3

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み